山形県立寒河江工業高等学校改築整備事業

寒工高改築工事かわら版

工事についてお気づきの点がありましたら、右記にご連絡ください。

第 5 号

【発行】
令和４年９月

寒河江工業ＰＦＩ㈱
寒河江市緑町地内
☎０２３７(８４)１５５８

基礎躯体工事がまもなく完了、校舎棟は１階床版工事を進めています。

今年の夏は例年になく、雨の日が非常に多かったように思いますが、工事は大きな影響もなく順調に進んでいます。まだ、暑い日が続きますが、安全に工事を進めていきたいと考えています。

さて、現在の工事の状況は、【体育館棟】は埋戻し工事が完了し、９月中旬から１階部分の鉄骨建方が始まります。【管理棟】【産振棟】は、まもなく基礎躯体工事が完了、埋戻しと１階床版の工事に移っています。

コンクリートの打設及び埋戻し工事に伴い、まだしばらくは大型車両が出入りする日が続きますが、安全に工事を進めて参りますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

（左写真）R4.8.30北側上空より

【校舎棟】コンクリート打設にはコンクリートポンプ車を使います。

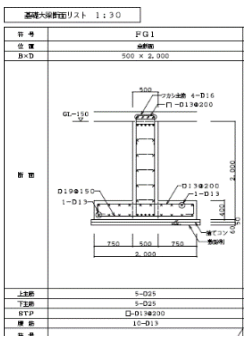
【校舎棟】出来上がった躯体の寸法を監理者が確認をします。

【安全管理】月に１回は店社の担当者が現場パトロールを行なっています。

～鉄筋とは？～

鉄筋コンクリート造の建築物などにおいて、コンクリートの中に鉄筋を埋め込むことで引張力を負担して、とても強い構造物を形成します。普段の生活の中でも、建物や道路、橋など身近なところで使われていますが、ほとんど目にすることはありません。しかし、鉄筋は表立っては見えませんが、暮らしの中で重要な役割を果たしています。
鉄筋には、表面がツルっとしている丸鋼と、凸凹のリブが付いている異形棒鋼があり、建設現場では異形棒鋼が広く使われています。当現場ではD１０～D２５の鉄筋を使用しています。

鉄筋は協力会社の工場で加工してきます。
設計図には鉄筋の径や配置が記されています。



基礎梁リスト 1/30

符号	FG1
位置	全断面
断面	
B × D	400×1,500
上端筋	6 - D25
下端筋	5 - D25
ｽﾀｰﾗｯﾌﾟ	□ - D13@200
腹筋	6 - D13
巾止め筋	D10@1000

加工してきた鉄筋を設計図通りに所定の位置に組立てます。

工事期間中は、安全を最優先に工事を進めて参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

９月の工事予定

～9/下旬	基礎埋戻し
9/6.7.16.26	産振棟基礎、ピットコンクリート打設
9/13.20.23.30	管理棟、産振棟１階床コンクリート打設
9/15～	体育館棟1階鉄骨建方

※上記予定は、天候等によりズレが生じる場合があります。